

明治学院大学社会学部附属研究所 主催

2024 年度第 3 回 明学ソーシャルワーカーカフェ（2025 年 1 月 25 日実施）開催報告

2025 年 2 月

明治学院大学社会学部附属研究所 相談・研究部門

今年度第 3 回の明学ソーシャルワーカーカフェが開催され、6 名の卒業生が参加されました。

◇開催概要

日時：2025 年 1 月 25 日（土）13:30～15:10（100 分）

場所：明治学院大学社会学部附属研究所 多目的ルーム

内容：参加者の自己紹介と情報共有、ディスカッション（テーマ：2024 年を振り返って）

◇報告

障がい者や高齢者施設などで働く 6 名の卒業生が参加されました。いつものように、呼んでほしい名前、卒業年と所属していたゼミ、現在のソーシャルワーク実践、今の気持ち、参加の動機と期待について、お一人ずつお話していただきスタートしました。そして、「安心してご参加いただくための約束ごと」を 3 点紹介し、参加者全員で確認しました。

その後、3 名ずつのグループになってディスカッションを 2 回行いました。1 回目は、現在の仕事について情報共有を行いました。参加者は他のメンバーから自分の知らない分野について学んだり、自分の業務に関連づけながら耳を傾けていたようでした。

2 回目のディスカッションではグループのメンバーをシャッフルし、今回のテーマである「2024 年を振り返って」について話し合いました。昨年一年間を振り返り、その出来事をメンバーに話す中で、自分にとって大変だったことや努力したことなどが整理され、おのずと「2025 年はこういう 1 年にしたい」という今年の抱負がより明らかになったようでした。全体での共有の時間には、これまでにならなくなったことを踏まえてこれからさらに幅広い分野で広い視野をもって取り組みたい、仕事の中で得意なことや好きなことにも着目したい、プライベートも充実させたい、明学の同窓生にも頼っていきたいなどの抱負が語られました。

参加者からは、少人数で交流できてよかった、年代も仕事内容も違う卒業生と交流できて貴重な時間だった、自分の課題点や悩みが明確になった気がした、などの感想が寄せられました。今後の企画への要望として、学科の先生たちやゼミ別の交流会、実習指導者の集まりなどが挙げられ、大学の卒後支援のあり方について示唆を与えていただきました。

◇今後の予定

今年度のカフェは今回が最後になります。次年度も継続して開催する予定です（日程調整中）。詳しくは社会学部附属研究所の HP, SNS でご確認ください。今後とも卒業生のご参加をお待ちしています。